

六甲アイランドだより

地域広報紙

2019年8月20日(火)発行
自治会報 第87号

発行人 實光 良夫
編集 自治会 広報部
発行者 六甲アイランドCITY自治会
神戸市東灘区向洋町中2丁目8番地
TEL (078) 857-7375 FAX (078) 857-7376
H.P=http://www.ric.jp/
Mail=ric-jichikai@ricv.zaq.ne.jp
印刷 (株)甲南堂

第32回

RICサマライブニングカーニバル開催



夏本番、夏祭り開催

いよいよ夏本番、六甲アイランドの最大イベント『サマライブニングカーニバル(夏祭り)』が、8月31日(土)に開催されます。各地から六甲アイランドに移り住んだ人々が始めた「手作り夏祭り」も受け継がれて、今年で32回目を迎えます。

子どもたちがみこしを飾り付け、お父さん、お母さんたちがゲームコーナーを運営し、会場警備・清掃も住民が自主的に行う六甲アイランドならではの「夏祭り」です。祭り当日は「神輿(みこし)パレード」がオープニングを飾り、ゲームコーナー、ステージ、夜店の屋台などが立ち並びます。

今年、新しいゲームもご用意しておりますのでお楽しみください。夏祭りは、北エリア会場、南エリア会場及びKFM会場(屋内)の3会場で開催されます。(詳細は会場配置図をご参照ください)

●北エリア会場は、センター駅北側のリバーサイドに設置される屋外会場。北ステージ、櫓ステージを中心に露店屋台が立ち並びます。

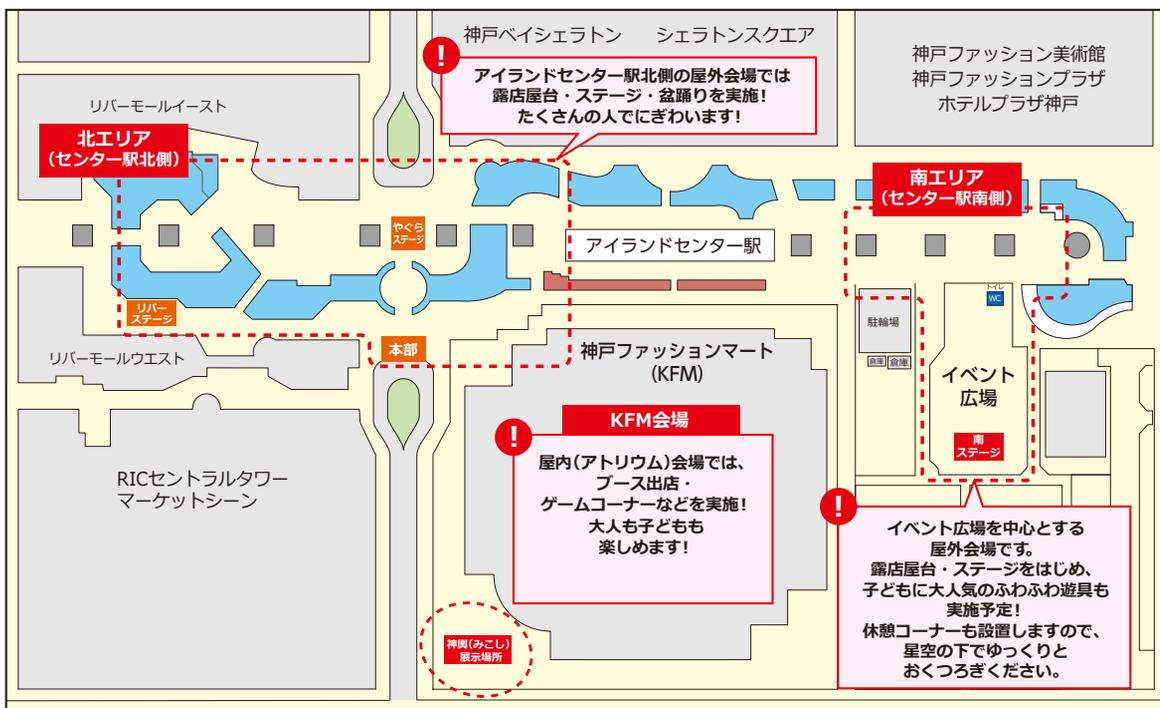
●南エリア会場は、イベント広場を中心とする屋外会場。ステージ、露店屋台及び遊戯施設が並びます。休憩コーナーも設置しますので、星空の下でゆったりとおくつろぎください。

●KFM会場は、KFMファッションマート内に設置される屋内会場。ゲームコーナーを中心に露店ブース及びみこし展示を行います。

お祭りの主役はこの街を愛する住民の一人一人、祭りの運営も住民ボランティア、たくさんの方のご参加とご協力をお待ちしています。子どもたちが六甲アイランドを誇れる故郷と思える夏祭りを、ご一緒に創りあげましょう。

安全に楽しむために

- 会場内は禁煙です。喫煙は灰皿のある場所で行います。
- 会場内は歩行者専用道路になっております。自転車は乗り入れ禁止です。
- 会場内は大変混み合います。机・椅子の持ち込みやブルーシートを広げる場所の占有はご遠慮ください。
- 会場周辺では、バーベキュー・花火・ドローンは禁止です。ご注意ください。



六甲アイランドが、「ぼい捨て防止重点区域」に!



令和元年6月1日、六甲アイランド地域が「ぼい捨て防止重点区域」に追加指定されました。これは、「神戸市ぼい捨て及び路上喫煙の防止に関する条例」に基づいて、継続的かつ熱心な美化活動の取り組みがあり、指定により啓発効果や区域外への波及効果が期待できる区域を、東灘区長の推薦により「ぼい捨て防止重点区域」に追加指定されたものです。

六甲アイランド地域は次の地域特色によって推薦を受けました。

- 学校、地域団体、企業が数多く参画して活発な美化活動を行っており、シティヒルに囲まれた居住エリアやマリンパーク周辺を美しく保っている。
- 美術館やホテル等の集客施設が存在し、来訪者が多いことから、周辺地域への波及効果が期待できる。
- 今回指定を受けたのは居住エリア内の道路、歩道、リバーモール、そしてマリンパーク周辺の広い範囲に渡る案内板(添付写真)の赤色部分です。



島内3カ所に設置された案内板



「いい声・いい顔・いい心」

向洋中学校長 田中浩一

六甲アイランドシティーの皆さま、初めまして。本年度4月より、神戸市西区にある神出(かんで)中学校より参りました田中浩一です。どうぞ、よろしくお願いいたします。

私がこの六甲アイランドの地に立つのは20年ぶりです。と言うのは、平成10年に六甲アイランド高校が立ち上がりました。最初の2年間は赤塚山高校と神戸商業高校の2・3年生と六甲アイランド高校の1年生が共存する3校併置のスタートでした。私は初任校が赤塚山高校であったので、赤塚山高校の最終学年が卒業する平成11年まで現在の六甲アイランド高校の校舎で保健体育科教員として教鞭をとっていたからです。そして、何かの縁があり向洋中学校長として六甲アイランドの地に再び戻って参りました。何とも不思議な縁を感じています。そして、この縁を大切に、向洋中学校長としての責務を全うすべく、日々精進して参りたいと思っています。

さて、表題の「いい声・いい顔・いい心」ですが、この言葉は私の教師人生においての座右の銘としている言葉です。人は調子がいいときや波に乗っているときには自然と

心が弾み、声も表情も豊かになります。しかし、その反対の立場、苦しい状況や何をしても上手くいかないときにはどうでしょうか？こうしたときにこそ「いい声・いい顔・いい心」で前向きに取り組むことができる教師でありたいと常々思っています。向洋中の教職員へも「いい声・いい顔・いい心」をタイトルとした校長室だよりを定期的に配付しています。常に「生徒のために」を第一に考え、「いい声・いい顔・いい心」である教職員集団でありたいと考えています。令和となった新しい年に向洋中学校は左記のメンバー「チーム向洋」で頑張りますので、どうぞよろしくお願いいたします！



目指せ「いい声・いい顔・いい心」の教職員集団

地域に愛される児童館を目指して

今年4月に着任しました森川です。よろしく願いします。私は元中学校の教員で、思春期真っ只中の生徒達と40年近く活動を共にしてきました。

そして今は、就学前の幼児や小学生と触れ合う中で、子どもたちの柔軟な思考や感性のすばらしさを肌で感じ、新たな発見と驚きで日々新鮮な気持ちで生活しています。

さて、4月より運営団体が神戸市社会福祉協議会からNPO法人RICこどもCLUBに変更になりました。ふれあいのまちづくり協議会、自治会等の地域団体や地域に根差した組織が運営することで、より児童、保護者、地域に寄り添った活動を行うて参ります。

運営理念としては以下の事を目指しています。
子どもにとって ↓ 毎日行くのが楽しい場所
保護者にとって ↓ 安心して預けられる場所
地域にとって ↓ 子育ての拠点となる場所
職員にとって ↓ 働きがいのある場所

このような場所になるよう努力していきます。さらに、そこで働く職員には以下の5つのワークを心がけています。

チームワーク フットワーク プレイワーク ソーシャルワーク ネットワーク
保育の専門家としての自覚をもつて児童に関わります。

そして、子どもたちが安心して、しかも楽しく過ごせる環境づくりを目指していきます。

さて、児童保育に目を向けますと、児童数が増加し、過密状態が続いています。過密状態解消のための対策として、ウエストコート11番街に新コーナーを開設するため工事が行われています。今年度中に完成を目指しています。

また、新コーナー開設までの対応策として、小学校の多目的室、中庭などを使用させていただいています。

さらにRICふれあい会館のホールも使用させていただいています。

結びになりますが、地域に愛される児童館になるよう職員一同頑張りますので、ご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。

向洋児童館長 森川 豊文



避難訓練の様子

編集後記

RICパーベキュー広場に屋根が完成しました。少々の雨でも濡れずにパーベキューは可能となりました。また、暑い日差しも屋根で影となり快適です。利用申込みは情報・交流センターにて行っております。

お問い合わせ先
六甲アイランドCITY自治会
(RICふれあい会館)広報部まで
TEL 857-7375 FAX 857-7376
E-MAIL ric-jichikai@ricv.zaq.ne.jp



参加無料 バラ講習会のご案内

六甲アイランドバラ園の維持管理はボランティアグループ「RICローズガーデンファミリー」が行っております。ローズガーデンファミリーはバラに関して素人の集まりでしたので、年2回、9月初旬と1月中旬にバラ講習会を開いてバラの栽培方法を習得してきました。講習会は今までローズガーデンファミリー向けのものとして開催してきましたが、今回から、住民の皆さまも参加できるようにしていきます。講師は京都・洛西「まつおえんげい」社長の松尾正晃氏で、講習内容はバラの剪定作業についてです。

今回の講習会は
9月7日(土) 13:00~15:00
に参加希望の方は当日の13:00にローズガーデン前の警察官立寄所にお集まりください。なお、自分のハサミ・手袋をお持ちの方は持参してください。



松尾氏による秋の講習会の様子